

IMF「世界経済見通し」(2022年1月時点)

2022年1月26日

～IMFは2022年の世界の経済成長率見通しを下方修正～

◆ 概要

IMF（国際通貨基金）は1月25日に発表した「世界経済見通し」で、2022年の世界の経済成長率（実質GDP伸び率）見通しを4.4%と、2021年10月に示した数値から0.5ポイント下方修正し、オミクロン株の蔓延や供給不足等の影響により、「世界経済は前回予想よりも悪化した状況で2022年を迎えている」との認識を示しました。

国別では、先進国の経済成長率見通しを3.9%、新興国の経済成長率見通しを4.8%と、2021年10月に示した数値からそれぞれ0.6ポイント、0.3ポイント下方修正しました。特に、供給不足の継続や金融政策正常化の前倒しの影響により米国の見通しを1.2ポイント、不動産部門の減速やゼロコロナ戦略に基づく厳格な新型コロナ対策の影響により中国の見通しを0.8ポイント下方修正し、世界の経済成長率見通しは「二大経済大国の見通しの下方修正を大きく反映する形となった」としました。

対して、2023年の世界の経済成長率見通しは3.8%と、2021年10月に示した数値から0.2ポイント上方修正し、その要因として、世界経済の成長を押し下げている足元のマイナス要因が2022年後半に解消されるとの見通しを織り込んだことなどを挙げました。

また、インフレ率については、短期的には高水準で推移する見込みであるものの、新型コロナの影響が軽減し供給網の混乱の緩和が進むことなどにより、2023年には減速に転じるとの見通しを示しました。

◆ IMF「世界経済見通し」(2022年1月時点)

	推計値		IMF見通し			
	2021年	前回比	2022年	前回比	2023年	前回比
世界	5.9%	0.0%	4.4%	-0.5%	3.8%	0.2%
先進国	5.0%	-0.2%	3.9%	-0.6%	2.6%	0.4%
米国	5.6%	-0.4%	4.0%	-1.2%	2.6%	0.4%
日本	1.6%	-0.8%	3.3%	0.1%	1.8%	0.4%
ユーロ圏	5.2%	0.2%	3.9%	-0.4%	2.5%	0.5%
新興国	6.5%	0.1%	4.8%	-0.3%	4.7%	0.1%
中国	8.1%	0.1%	4.8%	-0.8%	5.2%	-0.1%

(出所)IMFのデータをもとにJP投信株式会社作成

以上

【ご留意事項】

- 当資料は、JP投信が投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申し込みの際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

JP投信

商号:JP投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2879号
加入協会:一般社団法人投資信託協会

- 当資料は、JP投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、証券取引の勧誘を目的としたものでもありません。